



# まちづくり

プロジェクト  
21

## 自然

～多様な生物を育む自然環境の保全と活用～



森林整備により回復した下層植生(秦野市寺山)

森林地域ではニホンジカの過密化などにより植生が衰退し、里地里山や都市のみどりでは手入れが行き届かず、それぞれが持つ機能が十分に発揮されないなどの課題があります。そこで、県民参加や地域・団体などとの連携により、森林、里地里山、都市のみどりの保全や再生に取り組み水源かん養、生物多様性の確保、生活にうるおいややすらぎをもたらすことなど自然の有する多面的機能の維持・回復を図ります。また、人と動物が共生できる環境づくりを進めます。

- ▶ 豊かな水と多様な生物を育む森林づくり
- ▶ 豊かな恵みとうるおいのある里地里山・都市のみどりづくり
- ▶ 人と動物が共生できる環境づくり

環 政 保 土

## 具体的な取組み

## A 森林の保全・再生

- 良質な水を将来にわたり安定的に確保していくため、水源かん養などの公益的機能の高い活力ある森林づくりを進めるとともに、県民参加による啓発活動を推進するなど、水源環境の保全・再生に取り組みます。
- 丹沢大山の自然環境の劣化に対応するため、土壌流出対策、植生保護柵の設置、ニホンジカの保護管理などの自然再生施策に取り組みます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
<b>豊かな水を育む水源環境の保全・再生</b> 実施主体   県、市町村、民間		保全・再生の推進		
<b>丹沢大山の自然再生施策の推進</b> 実施主体   県、市町村、民間		自然再生施策の推進		

## B 里地里山の保全・活用

- 多様な生物を育み、良好な景観やレクリエーションの場を提供するなど里地里山の有する多面的機能を発揮し、次世代への継承を図るため、保全が必要な地域の選定、保全活動を行う団体への支援及び保全活動への県民参加を促す普及啓発に取り組みます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
<b>里地里山の保全活動への支援や普及啓発の実施</b> 実施主体   県、市町村、民間		保全活動団体への支援など		

## C 都市のみどりの保全・活用

- 都市の貴重な緑地を次世代へ継承するため、残された緑地を保全し、買い入れた緑地の適切な維持管理に取り組むとともに、小網代の森の環境学習の場としての活用を促進します。
- 都市のみどりを保全・活用するため、県立都市公園の整備や三浦半島国営公園の誘致などに取り組みます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
<b>都市の緑地の保全・維持管理及び小網代の森の環境学習の場としての活用</b> 実施主体   県、市町村、民間		緑地の保全と適切な維持管理及び小網代の森の活用 小網代の森のトイレ整備		
<b>県立都市公園の整備推進や国営公園の誘致</b> 実施主体   県、市町村、民間		県立都市公園の整備など		

## D 人と動物との共生

- 野生鳥獣による生態系への影響や農林業被害などの軽減を図るため、地域が主体となって行う捕獲などの対策への支援及び被害対策を担う人材の確保及び育成などに取り組みます。
- ペットの終生飼養の推進と犬・猫へのマイクロチップ装着、ドッグウォーキングなどを普及し、犬・猫殺処分ゼロの継続と、動物保護センターの再整備に取り組みます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
<b>野生鳥獣の保護管理の推進</b> 実施主体   県、市町村、民間		野生鳥獣の保護管理、人材の確保など		
<b>ペットの終生飼養の推進、マイクロチップの普及、動物保護センターの再整備</b> 実施主体   県、民間		終生飼養の推進、マイクロチップの普及など 動物保護センターの再整備		